

令和7年度 第1回 和歌山市入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所			令和7年7月28日（月） 和歌山市役所 東庁舎4階 入札室				
出席委員氏名			荒木 良一 後 亮 奥 智香子 齋藤 久美子 三岩 敬孝 （委員長） (五十音順・敬称略)				
審議対象期間			令和6年10月1日～令和7年3月31日				
抽出案件（総件数）			都市建設局 2 件 企 業 局 1 件	議 事 1 委員長及び委員長職務代理者の選任について 2 入札及び契約手続の状況について 3 抽出事案について 4 その他			
一般競争入札	事前審査型		都市建設局 ー 件 企 業 局 ー 件				
	事後審査型	郵送方式	都市建設局 ー 件 企 業 局 ー 件				
			都市建設局 ー 件 企 業 局 ー 件				
		持参方式	都市建設局 ー 件 企 業 局 ー 件				
			都市建設局 ー 件 企 業 局 ー 件				
		電子入札方式	都市建設局 2 件 企 業 局 1 件				
			公募型指名競争入札			都市建設局 ー 件 企 業 局 ー 件	
	指 名 競 争 入 札		都市建設局 ー 件 企 業 局 ー 件				
随 意 契 約		都市建設局 ー 件 企 業 局 ー 件					
委員からの意見・質問、 それに対する回答			意見・質問			回 答	
			別紙のとおり			別紙のとおり	
委員会による建議の内容			なし				

(委員からの意見・質問、それに対する回答等)

【入札及び契約手続の状況について】	
(事務局)	(令和6年度下半期分の入札及び契約手続きの状況について説明)
(委 員)	令和5年度と比べると、令和6年度の工事数は減少しているが、令和3年、4年と年々増加傾向にある。今後の見込みはどうなるのか？
(事務局)	今後の推測は現段階では難しいですが、コロナ渦で減っていた傾向にあるのが、徐々に平常化しているところはあると思います。
(委 員)	不調は減っている？
(事務局)	工事の内容や、発注時の状況にもよるので一概には言えません。
(委 員)	企業局の案件で総合評価が7件とあるが増加傾向にある？
(事務局)	金額の高い土木工事が多いため件数としては増えています。
【抽出事案について】	
① 市営岡崎団地中層1・3号棟解体撤去工事	
(事務局)	(抽出事案の概要について説明) 競争入札の参加資格で、対象業種を『建築工事業』又は『解体工事業』としており、入札参加可能業者数が多くなった要因のひとつと思われます。 また、工事内容も解体撤去と整地で工種も少なくなっているため、入札参加者数が多くなったと考えられます。
(委 員)	応札業者34者の半分以上が失格となっているが、その原因は？
(事務局)	最低制限価格変動下限額に、当日算出されたランダム係数1.0052を掛けた金額が最低制限価格となりました。最低制限価格より下回った金額で応札された業者は失格となります。
(委 員)	今回のランダム係数の上限はいくつでした？
(事務局)	通常は1.02となりますが、本案件は1.0098となります。
(委 員)	応札業者には最低制限価格変動下限額、変動上限額は公表されているのか？
(事務局)	公表されています。
(委 員)	開札調書において未審査となっているのは？
(事務局)	和歌山市は事後審査型となっており、落札予定者のみ資格の確認を行っています。他の業者については資格審査を行っていないため、未審査と記載しています。
(委 員)	1者無効とあるのは？
(事務局)	電子入札の際に提出する工事費内訳書に不備があったため無効となりました。
② 市道加太102号線災害復旧工事	
(事務局)	(抽出事案の概要について説明) 特別簡易型総合評価落札方式の案件となります。予定価格は事前公表ですが、調査基準価格、失格価格等は事後公表となっています。まず、標準点として一律100点が与えられます。それから加算点として評価項目ごとの各業者の点数が

(委 員) (事務局) (委 員) (事務局) (委 員) (事務局) (委 員) (事務局)	あり、標準点と加算点の合計が技術評価点になります。次に、評価値ですが、これは技術評価点を入札金額で割って算出する除算方式で算出し、この評価値の最も高い者が落札者となります。今回の工事では、5者の応札があり、最も低い金額で入札した業者が、評価値でも最高となり、落札者となりました。 加算点の企業の施工能力等は過去の工事成績で加算される？ 過去5年の同業種の工事成績です。 地域貢献は？ 和歌山市内における本社の有無や、市内業者の一時下請比率や材料調達割合等で加算されます。 工事内容の技術提案で加算はあるのか？ 特別簡易型を採用しているためありません。 総合評価となることによって、電子入札の際に提出する書類は変わるのか？ 評価点が計算できるように自己採点表の提出を追加で求めています。
③ 今福雨水ポンプ場NO. 3 雨水ポンプ整備工事	
(事務局) (委 員) (事務局) (委 員) (事務局)	(抽出事案の概要について説明) 本ポンプ場は運転中の施設なので、ポンプ場の他の設備へ影響を及ぼさないよう、十分注意して施工を行う必要があることや、更新した部品単体ではなく、ポンプ全体としての性能を発揮できるよう責任施工する必要があり、既設メーカーが価格面でも有利であったため、他業者の参入が困難となり、結果として応札者が1者となったと考えられます。 また、落札率についてですが、今回のような機器や電気盤の設置を伴う工事は、工事によって仕様が全く異なることから、メーカーの見積金額を採用した設計金額となります。本工事においては、既設メーカーの見積金額が最も低く、設計単価として採用されていることから、予定価格と落札金額が近くなり、落札率が高くなっているものと考えられます。 幅広く入札参加する余地はあったか？特殊な条件ではなかったか？ 本案件の公告条件を満足する業者は十分にありました。 開札前は複数業者が参加する見込みであったのか？ 先ほどと重複しますが、公告条件を満足する業者は十分にありましたので、複数業者が参加する見込みでした。
【その他】	
・該当なし	